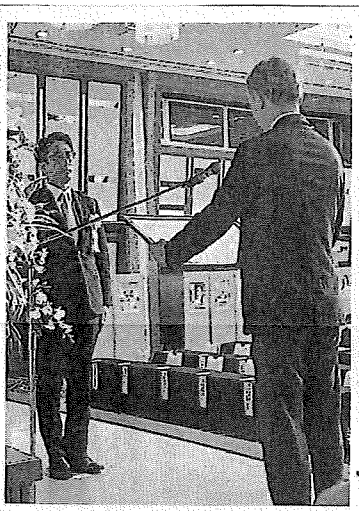
警備保障タイムズ2026.10.21㈫掲載
※この画像は、当該ページに限って記事利用を承諾したものです。
転載並びにこのページへのリンクは固くお断りします。

津軽警備保障

産業安衛大会で「優良賞」

津軽警備保障（青森県弘前市、吉田勇太社長）は10月1日、青森市内で行われた「県産業安全衛生大会」（主催＝青森県労働基準協会など）で「優良賞」を受賞した。


表彰を受ける吉田社長（左、津軽警備保障提供）

同賞は、安全衛生成績が極めて高い水準で他の模範と認められる事業所に対し贈られる。

同社は衛生管理者や産業医が参加する「安全衛生会議」を毎月行い、安全や健康に関する情報を社員に伝えている。定期的に現場を巡視したり、社員の相談窓口を設けるなど安心して働くことができる職場づくりにも努めている。

ハラスメント対策も

同社は10月1日、「カスタマーハラスメントに対する方針」を発表した。同日施行のハラスメント対策義務化に伴い策定したもの。

基本方針・カスハラの定義・カスハラへの対応スタンス・社内体制の整備と従業員への配慮――の4項目で構成し、従業員の心身の健康を守る姿勢を打ち出している。

同社は同日、求職者に向けた「セクシャルハラスメント等の防止対策」も発表。求職活動におけるルールや社内の相談窓口などを明示し、求職者の安全を守る内容となっている。